

豊かな自然と歴史のこころがつくる活力のあるまち

とえだ

Soeda
Public
Relations



春の風あびながら、
家族で歩く桜の咲く町。

◎サン・スポーツランドの桜

2月下旬、早くも見ごろを迎えたそえだサン・スポーツランドの道路沿い(西添田駅側)の河津桜^{かわつざくら}。この桜は平成23年度に町制施行100周年を記念し植えられたもので、今年は暖冬の影響か例年より1か月ほど早く開花し、道行く人の目を楽しませていました。春のような陽気となった2月24日、日野慎也さん(添田東)、梨奈さん、羽仁衣ちゃん(5歳)、稜蘭ちゃん(1歳)家族が散歩を楽しんでいました。

MAR.2019

3

No.689



添田町

圧巻のしだれ桜と、守静坊の石垣が200年の歴史を感じさせます。

添田町観光ガイドの会
植田 周平 会長

県内最大最古の江戸彼岸 虎尾桜

場所 福智町上野 福智山中腹
福智山の谷間で咲き誇る高さ17mを超える希少種・エドヒガンの一本桜。新緑の杉林に映える濃いピンク色の鮮やかな花と圧倒的な存在感で、毎年数千人の花見客を魅了しています。



福智町

樹齢600年、孤高の一本桜の壮観な姿は必見です。

虎尾桜を心配する世話人会

小林 省吾 会長

英彦山の山伏も愛でた桜

守静坊しだれ桜

場所 添田町大字英彦山
銅鳥居付近の国道500号から徒歩で少し下った所にある樹齢約200年のしだれ桜。真光院普覚という山伏が、京都祇園の苗木を持ち帰り、植樹したと言われています。

一味違ったお花見を 役場前の桜並木

場所 赤村大字内田1188
多くの桜が咲き乱れる赤村を代表する花見スポット。夜にはライトアップされ、昼には味わえない幻想的な花見を堪能できます。場所は平成筑豊鉄道赤駅を降りてすぐ。満開の桜があなたをお出迎えします。

赤村



幻想的にライトアップされた夜桜をぜひご覧ください。

赤村
道 廣幸 村長

大任町

色鮮やかな桜並木が春の訪れを感じさせてくれます。

道の駅おおとう桜街道
梅林 英三 支配人



日本一の桜街道を目指して

おおとう桜街道

場所 大任町大字今任原1339
町のメインストリート「おおとう桜街道」をピンク色に染める約千本のソメイヨシノ。美しい春の景観を菜の花と芝桜が引き立て、訪れる人々の目を楽しませます。

四季折々の景色を楽しめる駅

採銅所駅

場所 香春町採銅所 2595-4
大正ロマンを感じる採銅所駅は、桜並木の横を走る列車を見ることができ、大勢の人が訪れる桜の名所です。また駅周辺では季節の花々を見ることがもできます。



車両の中から眺める桜景色もオススメです。

駅周辺の環境美化活動を行う
山野 幸夫 さん

香春町

中元寺川沿いに咲き誇る、ピンクや白の桜が楽しめる糸田町おすすめの桜スポット。3月下旬から4月上旬にかけて見ごろを迎え、場所も糸田駅を出てすぐ目の前と、アクセスも抜群です。



橋からの桜が水面に映る様子がとてもきれいです！

糸田町地域おこし協力隊
日下 英子 さん



息を呑むほどの美しさに圧巻 皆添橋の桜並木

場所 糸田町1933 付近

糸田町

夕日とともに輝く一本桜

大ヶ原の黄金桜

場所 川崎町安真木
(ラピュタファームから約1km)

添田町との境界近くに咲くオオヤマザクラ。葉の展開とともに開花します。夕日に照らされ黄金色に見えたことから「黄金桜」と呼ばれ、今では地元の人にも愛され親しまれている桜です。

川崎町



この桜を守り、観光で川崎町の力になりたいと思います。

黄金桜を見守り続けてきた
小野 譲 さん



今春リニューアル

丸山公園

場所 田川市丸山町19-1
約千本のソメイヨシノの開花時期には花まつりが催されます。現在「四季折々の花が楽しめる公園」を目指して工事中です。3月末には新しい広場や遊具などをお披露目します。



田川市

桜とみなさんの笑顔がまちの賑わいです。

丸山町区
鳥羽 勝利 区長

田川地区広報合同特集

桜咲き誇る 田川8景

豊かな自然に囲まれた田川。春には1市6町1村の各地に桜が咲き乱れます。「あなたと桜の距離を、もっと近づけたい」その思いを込めた合同特集。写真の向こう側にあるそれぞれの魅力を、肌で感じてみませんか。

— 郷土の美・再発見の旅 —

各市町村 問い合わせ先一覧

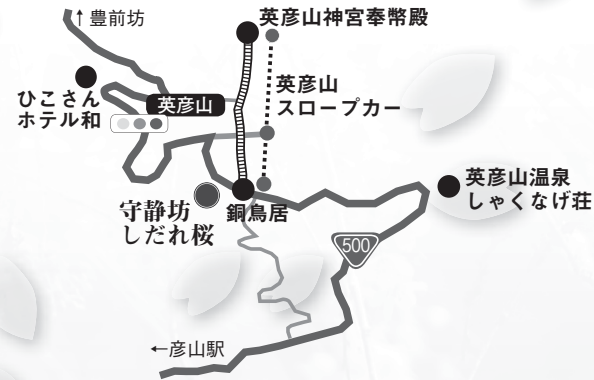
田川市	たがわ魅力向上課	☎ 85-7147
香春町	まちづくり課	☎ 32-8408
添田町	まちづくり課	☎ 82-1236
糸田町	地域振興課	☎ 26-4025
川崎町	商工観光課	☎ 72-3000
大任町	総務企画財政課	☎ 63-3000
赤 村	政策推進室	☎ 62-3000
福智町	まちづくり総合政策課	☎ 22-7766

国 指定重要文化財の英彦山神宮銅鳥居付近、国道500号線99番カーブから脇道に入り、徒歩で5分ほど下った所にある守静坊。かつての山伏の住居だったひっそりとした場所に一本だけ、力強く咲くのが樹齢約200年の守静坊しだれ桜です。守静坊しだれ桜は、高さ約15メートル、幅約20メートルで、品種は一重白彼岸枝垂桜と言われています。ヤマザクラが多い英彦山では珍しい、このしだれ桜は、古い石垣の上に立ち、下から見上げると桜が頭上いっぱいに咲き誇ります。往時をしのぶ苔むした坊舎の石垣に淡くピンク色のしだれ桜が映える風景は歴史を感じることができます。

※1 英彦山で組織化されていた山伏集団を総括する指導者

桜を大切に育てた英彦山の山伏
江戸時代の文化・文政年間（1804～19）に2度、京都御所へ英彦山座主の使僧として、上京した守静坊の真光院普覚（1765～1849）。このしだれ桜は、真光院普覚が京都祇園のしだれ桜を英彦山に持ち帰り、

**英彦山では珍しい古木のしだれ桜
今も石垣の上から静かに見守る**



●守静坊しだれ桜
江戸時代、京の桜が英彦山へ
見上げると頭上いっぱいに薄いピンク色の花が咲き誇る守静坊しだれ桜。江戸時代の後期、英彦山の山伏が京都から持ち帰って、育て、観賞してきた樹齢200年を超えるしだれ桜です。

坊舎に植えたと言われている。英彦山は、古くから修験者（山伏）が修行の場として住み着いた山岳。山伏たちは、厳しい修行を重ねて、人々の祈願や薬草を用いての医療を行っていたそうです。さらに、火の上を素足で歩いたり、断食、水断ちをしながら英彦山から宝満山や福智山へ修行して廻る峰入をしたりと江戸時代に最盛期を迎え英彦山修験道。山伏たちは坊内に調味

や薬用として、ユズや梅油を採るためにサザンカやツバキなどを植え、それらの樹木は防風林の役目もあつたそうです。
厳しい冬を越え、咲かす可憐な花
英彦山の厳しい冬を乗り越え、毎年、4月中旬に見ごろを迎える守静坊しだれ桜。しかし、標高約600メートルの高所であり、樹齢200年も超え、老朽が激しくなっています。平成20年には、九州

**英彦山の厳しい冬を乗り越え、
4月中旬に見ごろを迎える**

朝日放送によるチャリティ企画「KBC水と緑のキャンペーン」の一環で、土壌改良や腐食防止、有害鳥獣対策がなされるなどし、毎年、華麗な花を咲かせています。添田町観光ガイドの会の植田周平会長は「守静坊では、桜や石垣、坊に植えられた木々などから英彦山の歴史を感じることができます。厳しい修行をしていた英彦山の山伏が愛でた桜。ぜひ、ご覧ください」と語っていました。

京都から英彦山に桜を持ち帰った真光院普覚

2 英彦山座主の使いとして朝廷や公家への献上のため京都へ上った普覚像（長野家所蔵）／ 3 薄いピンク色の花を咲かせる守静坊しだれ桜



往時をしのぶ坊舎の石垣と樹齢200年のしだれ桜
1 江戸時代に最盛期を迎えた英彦山の修験道。石段や石垣、樹木などすべて修験者の総力の結集です



←倒木した吉木のヤマザクラ



→樹齢300年の巨木は、見上げると壮観

吉 木のヤマザクラは樹高が約16メートル、胸高周囲は約4.6メートルの巨木で、平成3年に町の天然記念物に指定。樹齢は約300年と言われていました。平成4年に夜須高原（筑前町）で開催された全国植

●吉木のヤマザクラ
町指定天然記念物

英彦山の麓、落合吉木地区で約300年に渡り地域に愛されてきたヤマザクラの古木。平成29年7月の九州北部豪雨により著しい損傷を受け、根元から倒木してしまいました。

→花を咲かせていたころの吉木のヤマザクラ





約1500本の桜が咲き誇る

添田公園の桜

場 所 大字添田

桜の名所として知られていて、大勢のお花見客で賑わいます。自然を生かして遊歩道を整備しているので、公園内を散策しながらお花見が楽しめます。

4月7日、桜ウォーキング開催

油木ダムの桜

場 所 大字津野

春になり湖畔の桜が満開になると水面が美しく染める油木ダム。今年は4月7日^日に、恒例となった油木ダム桜ウォーキング大会が開催されます。



九州北部豪雨で倒木した樹齢300年の吉木のヤマザクラで復興のシンボルを



クラウドファンディングで234万円

生まれ変わる桜

吉木のヤマザクラを使用したモニュメントが九州大学准教授の知足さんの手によって制作されています。3月23日に歓遊舎ひこさんでモニュメントの復興祈願お披露目式が開催されます。

平成29年の九州北部豪雨などの影響で根元から倒れてしまった吉木のヤマザクラ。添田町では、豪雨災害からの復興のシンボルとして、この吉木のヤマザクラでモニュメントを制作することにしました。費用は町として初めてとなるクラウドファンディングで調達。昨年の5月14日から6月29日までインターネットなどを通じて、町内外から支援を募った結果、141の団体や個人から目標金額の170万円を上回る約234万円が集まりました。復興のシンボルとなるモニュメントの制作は、九州大学大学院准教授で英彦山山伏の末裔でもある知足美加子さんに依頼しました。英彦山にある山伏の修行窟の一つ、花園窟の守り神である花開童子と、

モニュメントを制作する英彦山山伏の末裔

知足 美加子さん

九州大学大学院芸術工学研究院 准教授

TOMOTARI MIKAKO

クラウドファンディングとは別に英彦山上宮付近を守る福太郎童子を作っている知足さん。見た人が前向きになれるように、視線を上げ、希望を持っているような印象を心がけて制作中です。知足さんは、災害の記憶を伝えることで、心の復興につなげたいと朝倉市や東峰村などの被災地で流木で彫刻を彫ったり、植樹をしたりする活動を続けています。「桜は倒れてしまったけど、彫刻になれば何百年と続く。別の形になって、人に愛され、桜の命を続けてほしい」と固く割れやすい桜にノミを入れる知足さん。3月23日に道の駅歓遊舎ひこさんで、復興祈願モニュメントお披露目式が行われ、ロビーに展示されます。

※1…ある目的を成功させるため、不特定多数の人に資金を提供していただく資金調達方法



←制作中の花開童子(左)と福太郎童子

復興祈願モニュメントお披露目式

クラウドファンディングで制作した、町指定天然記念物「吉木のヤマザクラ」を使った復興祈願モニュメントのお披露目式を開催します。

◎とき 3月23日^土 13時～

◎とき 道の駅歓遊舎ひこさん ロビー

※お披露目式から約1か月間、歓遊舎ひこさんに展示、その後5月1日から13日までは、国展（国立新美術館）に展示される予定です。

問 まちづくり課文化財係（☎ 82-5964）

◎添田町の桜スポットを紹介します

心に咲く、町を彩る桜

こぼれるように咲き、町を彩り、その美しさで見る人の心によりそう桜。このページでは、数多くある添田町の桜スポットから、その一部を紹介します。この春咲く桜は、皆さんの心をどのように彩り、映えるのでしょうか。

※注…桜の鑑賞や撮影は法令やマナーを守ってください

参道沿いの桜の馬場

銅鳥居の桜

場 所 大字英彦山

銅鳥居から英彦山神宮奉幣殿までの参道沿いの桜並木で、桜の馬場と呼ばれています。例年、英彦山神宮神幸祭が行われる4月中旬が見ごろになります。



全国各地の桜を植樹

岩石山の桜

場 所 大字添田

添田公園から遊歩道を登っていくとある全国の桜植栽地。ここは日本各地から集めた桜、約350本が植えられています。



桜並木を走る列車

西添田駅の桜

場 所 大字庄

JR日田彦山線の西添田駅にある桜並木。まるで桜のトンネルの中を列車が通り抜けていくようです。



●添田町小学生のまちづくりへの積極的参加に関する決議

私たち添田町の小学生は、毎日、そしてこれからの将来も私たちが生活するこの「ふるさと そえだ」をさらに魅力あるまちとして発展させるため、次の4点を決意します。

- ▶私たち小学生は、町民の一人として添田町政に関心を持ち、本町の良さも課題も含めた「今」の姿を学びます。
- ▶私たち小学生は、一人一人の思いや願いを実現し、理想とする添田町をつくるために、真剣に考え、さまざまな手段で情報を発信します。
- ▶私たち小学生は、そのために町内で開催されるさまざまな活動に積極的に参加し、行動する小学生を目指します。
- ▶私たち小学生は、添田町民としてプライドを持ち、愛する「ふるさとそえだ」のために日々努力します。



添田小学校
村上誠一郎 副議長



添田小学校
亀井耀仁 議長



平成30年度添田町子ども議会

「ふるさと そえだ」のまちづくりに参加します

1月28日、小学校6年生の代表8人が子ども議員として選出され、子ども議会定例会が開会。議長と副議長役を除く6人が堂々と一般質問しました。また「添田町小学生のまちづくりへの積極的参加に関する決議」を全会一致で可決しました。



添田小学校 畠田穂華 議員

▶質問 休日の教室や体育館を利用し、学習をしたり、地域が盛り上がる取り組みをしたりできないかと考えています。学校施設休日開放の検討をお願いします。

▶回答 学校施設は申し出により使用することができますが、お金儲けのためや施設を傷つける可能性がある場合、学校の授業の妨げになるような場合には使用できません。今回の質問のように勉強やまちづくりのためであれば、開放できます。教育委員会としても、学校が人々の心をつなぐ場所になり、地域活性化のためになるよう協力していきたいと思います。

まちづくりのため、学校施設の休日開放を



真木小学校 福井梨音 議員

▶質問 防災安全ガラスは町内のどれくらいの公共施設に設置されていますか。今後、学校への設置や一般家庭への普及促進の計画はありますか。

▶回答 2枚のガラスの間に合成樹脂をはさんだ防災安全ガラスは、ハンマーなどで叩いても穴があかず、破片が飛び散らないのが特徴です。町では、機能ガラス普及推進協議会から寄贈を受けてそえだドームに設置しました。他の施設への設置も考えるところですが、普通のガラスの2倍から3倍の金額になるということです。まずは実態を把握し、効果的な導入を検討していきたいと思います。

もしもの備えとして防災安全ガラスを活用してみては



落合小学校 加藤遥 議員

▶質問 J R日田彦山線の復旧に向けた協議はどのようなところまで進んでいますか。復旧に向けて私たちに協力できることがあれば教えてください。

▶回答 J Rと協議していますが、現時点では復旧の目途はたっていません。J Rは赤字部分の負担を市町村に求めています。しかし、赤字解消の一番の方策は利用客を増やすことです。どうか、皆さんには事あるごとに声を上げていただき、家族や友だちと一緒に一人でも多くの人が日田彦山線を利用してください。また、これまでどおり、駅舎の清掃などよろしくお願いします。

J R日田彦山線の復旧へ、私たちにできることは



中元寺小学校 矢島元気 議員

▶質問 中元寺地区は、中学生の徒歩通学可能範囲の6 km以内なので徒歩通学というのであればスクールゾーンの安全整備を、そうでなければスクールバスの導入をお願いします。

▶回答 学校や文部科学省が徒歩通学を進めるのは、学力だけでなく皆さんの健康や体力を考えてのことです。一方、スクールゾーンの安全確保は重要な問題です。小中学生に限らず、町民の皆さんの安心、安全を確保するため、今、取り組んでいます。十分ではありません。今後、中元寺地区をはじめ、町内全域の実態を把握し、通学路の安全を確保して行きたいと思っています。

スクールゾーンの安全整備、またはスクールバスの導入を



添田小学校 大田原静玖 議員

▶質問 添田町ではどのような空き家対策をしていますか。また、折りたたみ住宅やリフォームの推進を検討してはどうですか。

▶回答 折りたたみ住宅は面白いですね。参考にしたいと思います。町では空き家対策として、空き家・空き地バンク制度があります。また、町内の空き家を購入し、リフォームや空き家の片付けをする場合に補助金を支給するなど支援しています。町内には中島家住宅という江戸時代の商家があり、空き家になってしまったため、国の補助金等で改修しています。改修後は皆さんが集まれる建物になればと思っています。

空き家対策に折りたたみ住宅やリフォームの活用を



津野小学校 宮内駿輔 議員

▶質問 小学校の統廃合の地域説明会ではどのような意見が出されましたか。また、現在の状況とこれからの計画について教えてください。

▶回答 地域説明会では「学校が無くなることで地域の活力が無くなるのではないか」や「校舎が老朽化しているので学校を建ててほしい」、「小さい規模の学校を残してほしい」などの意見がありました。今後皆さんが、考える力や表現する力、判断する力をつけ、社会に通用する力やルールを守る力を身につけることが重要です。これからの日本の未来を担う皆さんが安心、安全に通える学校を作っていきたいと考えます。

小学校の統廃合についての現状と今後の計画は

添

田町子ども議会が1月28日、町議会議場で開催され、町内各小学校の6年生から選出された議員8人のうち、議長・副議長を除く、6人が一般質問をしました。

初めに議長席に着いた亀井耀仁議長が「ただいまから平成30年度添田町子ども議会定例会を開会いたします」と開会を宣言しました。次に寺西明男町長が「それぞれ考えを出し合い、一緒になって力を合わせ、未来ある素晴らしい添田町をつくっていきましょう」とあいさつし、畠田勝廣町議会議長が「緊張せずに、自信を持って、元氣いっぱい町長や教育長に質問や提案をしてください」と激励。藤田季弘副町長が昨年度の子ども議会的一般質問について、その後の経過や現状を行政報告しました。

一般質問では、同級生らが傍聴する中、執行部に対し、まちづくりや小学校統廃合、日田彦山線

の復旧などについて、鋭い質問をしたり、アイデアを提案したりする子ども議員たち。一般質問終了後、子ども議員から、添田町小学生のまちづくりへの積極的参加に関する提案がされ、「ふるさと そえだ」をさらに魅力ある町として発展させるため「添田町小学生のまちづくりへの積極的参加に関する決議」を全会一致で可決しました。

最

後に村上誠一郎副議長が「未来に向けて

添田町がもっと住みやすい町になるよう学校や地域で頑張っていきたい」とお礼を述べ、高瀬光一教育長の励ましの言葉で子ども議会が閉会しました。自分たちで考えた意見や町の課題を堂々と一般質問した子ども議会。この経験は、子どもたちにとって、ふるさとである添田町に関心を持ち、自ら進んでまちづくりに参加する意欲を持つ、良い機会になったのではないのでしょうか。

教育のひろば

添田町教育委員会学校教育課からお知らせです

給付型奨学金

町独自の返済の必要のない 添田町佐藤知也 給付型奨学金

▶添田町の子どもたちために
役立ててほしい

この奨学金は、寄附者である町出身の佐藤知也さんが生まれ育った添田町に何か出来ることがないかと考え、自分が苦学し、進学した経験から同じような子どもたちのために少しでも役立ててほしいとの強い希望があり、創設しました。この制度は、寄附金を原資として運用されるため財源には限りがありますが、少しでも多くの年代の子どもたちのために役立てます。

奨学金額

月額 **3万円**

在学する大学の
正規の修業期間

採用人数

年間 **2人**まで

受給資格

- ▶修業期間が4年間以上の大学に進学、在学している学生
- ▶高校3年時の成績評定平均が4.0以上で経済的理由で学資の支払いが困難な人
- ▶保護者等が2年以上、添田町に在住している世帯の人
- ▶町税、その他使用料（給食費、保育料、住宅家賃、水道料）の滞納がないこと

給付型奨学金

市郡で一斉に取り組む 添田町奨学金 返済の必要のない奨学金

▶田川地域の教育向上を
目的に創設

田川市と郡内各町村が、締結した田川広域定住自立圏形成協定に基づき、創設された給付型奨学金です。教育の向上を目的に、田川市郡で一斉に取り組んでいます。

入学支度金

月額 **10万円**

奨学金額

月額 **2万円**

在学する大学等の正規の
修業期間(大学院まで可)

採用人数

年間 **6人**まで

受給資格

- ▶申請者本人または保護者が申請時に添田町に住所を有し、田川地区内に継続して1年以上住所があること
- ▶大学等（短大、専修学校専門課程、高専の4学年）に進学する人
- ▶24歳未満で高校3年時の成績評定平均が3.5以上の人
- ▶町民税所得割額の世帯合計が304,200円未満であること
- ▶町税、その他使用料（給食費、保育料、住宅家賃、水道料）の滞納がないこと



無利子貸与型奨学金

有用な人材へ育成するため 添田町育英資金 無利子貸与型の奨学金

▶高等学校以上の学校へ
進学する人が対象

高等学校以上の学校に進学する子どもたちを有用な人材へと育成する目的で行っている無利子貸与型の奨学金です。

奨学金額

- ▶高等学校または工業専門学校または、これと同程度の学校
- ◎奨学金 月額1万2千円以内
- ◎入学支度金 2万4千円以内
- ▶大学（短大含む）
- ◎奨学金 月額2万2千円以内
- ◎入学支度金 6万円以内

採用人数

▶若干名

受給資格

- ▶町内に2年以上在住する人
- ▶身体強健で学業優秀な人
- ▶品行方正、志操堅実な人

◎3つの奨学金の申請方法

教育委員会学校教育課で配布の申請書類に下記の書類を添付して提出してください。

▶受付期間

4月2日☎～4月26日☎

▶必要書類

- ▶申請書類 ▶大学等の在学証明書 ▶高校等の成績証明書 ▶世帯全員の課税証明書 ▶住民票謄本など奨学金によって異なります。詳しくはお問い合わせください。

1月24日に第3回となる

添田町立小学校の明日を考える会を開催

学校区間の意見交流を目的に

▶今回、約40人が参加し、学校教育とまちづくりの視点から意見を交わす

添田町教育委員会では、昨年8月から添田町立小学校の明日を考える会を開催。これまで、第1回と第2回は各小学校区で全11回行ってきました。第3回は1月24日、町民会館で小学校区間の意見交流を目的に行われ、話し合いの中で次のような意見がありました。

学校教育の視点からの意見

- ▶統合に肯定的な意見
- 小規模校から添田中へ進学し「人数が多い方が楽しい」「自分の時間が作れる」といった声もある
- 小学校を統合し、ICT化に向けて設備の充実を
- クラス替えがないと居場所のない子が出てしまう
- 学校を統合する場合は1学級あたり15人、20人とすれば小規模のメリットもある
- ▶小規模校を残すことに肯定的な意見
- 添田小・添田中の校舎は老朽化しているので建て替え、統合はその後に検討
- 機能別の学校（学力向上、社会性の育成など選択肢）があっても良いのでは
- 少子化では小規模校での学び方も考えるべきでは
- 学び方改革について、小規模校ですでに協同学習ができている
- 学校の通学路の安全面や徒歩通学による体力向上も重要な問題
- 学校で人数の大小は関係ないのでは
- 特徴のある学びの形をつくれれば人が集まるのでは
- 少人数だと一人ひとりの活躍の機会が多くなり、個人の能力が自然と育つ
- 小規模校の出身だから中学校に行ってなじめないといいことはないのではないか



進行役を務めた山口寛さん(福津市)

まちづくりなどの視点からの意見

- 地域に戻りたい人が戻ってこれる環境づくりが必要
- 少子化問題だけでなく、大人も減っていることも認識しなくてはいけない
- 学校の統合問題を教育のあり方で考えるだけでなく、まちづくりとして考えるべき
- 公共交通機関がなく不便なことが人口減少の原因では

◎第4回添田町立小学校の明日を考える会

小学校を統合する、しないではなく、統合した場合、統合しなかった場合のメリット・デメリットをそれぞれ話し合います。

▶とき **3月16日☎ 13時30分～**
(3時間程度を予定)

▶ところ **町民会館**

▶内 容 第3回で出された次の4つの案について、意見交換を行います

- ①4校を統合し、小規模校を1校
 - ②5校を統合し、分校を設置
 - ③5校を1校に統合
 - ④統合はせずに、5校そのまま改革
- 今年度、最後の話し合いの機会となりますので、ぜひご参加ください。



読書会の人形劇「ごんざむし」を展示 町立図書館

添田町の民話ごんざむしの人形を町立図書館に展示しています。この人形は30年以上前、紙芝居を参考に添田町読書会が手づくりしたもので、保育園や小学校などで実際に人形劇を演じていました。会員の皆さんは「沖縄の子どもたちが大勢、町を訪れたときにみんなで人形劇を披露した」と当時を懐かしんでいました。



↑ 添田町の民話ごんざむしの人形と読書会の皆さん

ボランティア支援と海上安全に尽力 日本水難救助会から感謝状

町は沿岸での海難救助などの事業を行う（公社）日本水難救助会（相原力会長）から感謝状と功労有功楯の贈呈を受けました。今回は、毎年海の日に合わせて7月に行われている「青い羽根募金」活動を通じて、ボランティアで人命救助にあたっている救助所員の支援などに寄与した功績が認められての授与となりました。



↑ 水難救助会から贈られた感謝状を手にする寺西町長

大胆に力強く、思い思いの一字表現 秀島踏波さん書道教室

添田町出身の書家、秀島踏波さんが2月7日、真木小学校を訪れて「書の表現教室」を開催しました。児童たちは、長さ50センチ、穂先が15センチほどもある特大の筆を使って、約70センチ四方の紙に向かい、相撲の四股を踏むような姿勢で体全体を使い力強く「夢」「結」など思い思いの漢字一文字を大胆に書き上げていました。



↑ 特大の筆を使って大胆に力強く書表現しました

プロの歌手から学んだ夢を持つこと プロに学ぼう！学校de芸術体験

落合小学校の全児童が1月31日、シンガーソングライターの比留間光悦さんと歌手の響あか絵さんの2人のプロ歌手の授業を受けました。比留間さんと響さんは、オリジナルソングや童謡などを披露し「僕たちは歌で自分の心を表現している。皆さんも自分の心を表現できる夢を持続けて」とエールを送っていました。



↑ プロの歌手と一緒に歌って、踊って楽しく学びました

もちつきや抽選会で地域の交流を 町三行政区でもちつき

2月24日、町三行政区（矢野英喜区長）の地域の皆さんなどが参加してもちつき大会が行われました。会場の町三公民館には、子どもからお年寄りまで約80人が集まり、威勢のいい掛け声に合わせ約35キロの餅をつき上げました。また、終了後には電化製品などが当たる抽選会が行われ、世代を超えて楽しく交流しました。



↑ 白もちやあんもちにしておいしく食べました

人気の観光列車で日田彦山線を応援 SL人吉の客車が日田彦山線へ

2月9日、JR日田彦山線を利用してもらい、沿線の活性化につなげようと人気の観光列車SL人吉の客車が日田彦山線を走る特別ツアーが行われました。参加者は、平成29年の九州北部豪雨で不通となっている添田駅からバスに乗り換え、道の駅歓遊舎ひこさんや日田市大鶴地区にある清溪文庫・井上酒造を巡りました。



↑ かわいいSL客車に、子どもたちも大喜びでした

↓ 今回の入賞作品の10点は、添田町と大任町の役場と道の駅に掲示されています



鶴留さんと福丸さんが金賞を受賞 非行防止等標語コンクール表彰式

2月8日、田川警察署と少年補導員連絡会添田・大任支部合同部会の主催による非行防止等標語コンクールの表彰式が添田警部交番で行われました。25回目となる今回のコンクールには本町と大任町の小学6年生と中学2年生から寄せられた標語216点の中から入賞作品10点が選出。本町では小学校の部で添田小の鶴留葵唯さんの『「やめようよ」友達だから 言えること』と中学校の部で添田中の福丸真弥さんの『見てるだけそれも立派な いじめだよ』が最高賞の金賞を受賞しました。そのほかの入賞者は次のとおりです。▶小学生の部 銀賞＝宮内駿輔くん／津野小 優秀賞＝林千紘さん／中元寺小、安藤涉くん／落合小、田中春華さん／真木小▶中学生の部 銀賞＝佐々木有理さん／添田中

そえだっ子のパワーあふれる笑顔 第34回子どもまつり

そえだドームで2月17日、各地区の子どもたちや育成会員約150人が参加して、子どもまつりが行われました。3人1チームとなり、わなげや神経衰弱、ボールを投げて9枚の的を射抜くニュースポーツのディスゲッターなど全6種目の合計点を競い合う子どもたち。また、子ども会対抗競技では、玉入れのようにカゴにボールを入れてそのタイムを競うアジャタと大縄跳びが行われました。激戦の末、アジャタは英彦山・上落合一区二区チーム、大縄跳びは上中元寺チームが優勝しました。



↑ 大縄跳びでは8人一丸となってジャンプ

↓ ニュースポーツや神経衰弱などの6競技に高得点を目指し挑戦する子どもたち



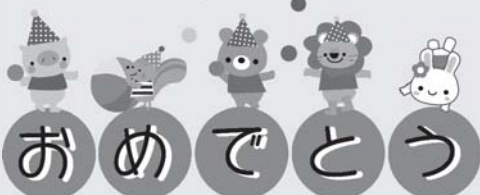
↓ (一社)田川地区防災協会では八野さんの作品で2019年度カレンダー⑥を作成



八野さんの作品が防災ポスターに 消防本部消防長賞を受賞

田川地区消防本部が、管内の小中学校の児童、生徒を対象に募集した防災作品のコンクールで添田中3年生の八野葵さんの描いたポスターが2,139点の中から消防長賞に選ばれました。2月21日、田川地区消防本部で表彰式が行われ、浦野洋一郎消防長から八野さんに表彰状が手渡されました。昨年7月の西日本豪雨で自宅近くの彦山川の水位が上昇し、母親の実家に避難した経験から、災害時の早めの避難と非常食や防災マップなどの日ごろの備えを呼びかける作品で「逃げ遅れて命を落とす人が一人でも少なくなっていきたい」と語る八野さん。今回の受賞作品はポスターとして200枚作成され、春の全国火災予防運動の啓発と合わせ、管内各市町村の公共施設や商業施設などに掲示されます。

3月生まれ
HAPPY
BIRTHDAY



こうせい
小島 晴ちゃん
3月16日生 ①・下落合

お兄ちゃんお姉ちゃんに鍛えられ
スタスタ歩けるようになりま
した☆誰にでもニコニコいつも
ご機嫌です♪



もか
船橋 望叶ちゃん
3月28日生 ③・庄上

いつもニコニコ笑顔が素敵なもか
ちゃん♡すごく大きくなーれ♡
パパ、ママより

4月生まれは、3月15日(金)
までに投稿ください！



3歳までのお子さん
募集中です

お子さんの写真にメッ
セージを添えて、役場総
務課広報・秘書係まで持
参してください。下記の
アドレスから、メールで
投稿することもできます。

☎ 役場総務課広報・秘書
係(☎ 82-1231)

Eメールは①お子さんの写真 ②お子さんの氏名 ③名前
の読み方 ④誕生日 ⑤年齢 ⑥行政区 ⑦メッセージ(50
文字以内) ⑧保護者の連絡先を送信してください。

送信先

koudojyouhou@town.soeda.fukuoka.jp

検診と規則正しい生活の重要性

添田町婦人会一日研修



↑先生から長寿会員へプレゼントもありました

山先生は「子宮
頸がんは早期発見のため検診を、また過活動膀胱も
検査を受けて」と検診の重要性を語っていました。

オークホール
で2月3日、添
田町婦人会(田
中妙子会長)の
研修会で中山産
婦人科医院の中
山麻子院長が子
宮頸がんと頻尿
をテーマに講演
をしました。中

英彦山と今川の関連性を説く

今川流域市町村連絡協議会・環境講演会



↑英彦山と今川の関連を説明する原賀さん

講師に講演会を行いました。原賀さんは、英彦山と
今川や豊前海などの結びつきを解説していました。

今川流域4市
町村で構成する
今川流域市町村
連絡協議会(寺
西明男会長)は
2月9日、サン
ワークゆくはし
(行橋市)で豊の
国海幸山幸ネッ
ト事務局長の原
賀いづみさんを
講師に講演会を
行いました。原賀さんは、英彦山と
今川や豊前海などの結びつきを解説していました。

福岡県知事選挙 福岡県議会議員一般選挙

投票は未来の自分への意思表示。

投票日 4月7日(日) 午前7時～午後6時

※本町では投票時間を2時間繰り上げています。

●選挙に関する問い合わせ／添田町選挙管理委員会 (☎ 82-1231)

期日前投票

≫福岡県知事選挙 3月22日(金)～4月6日(土)

≫福岡県議会議員一般選挙 3月30日(土)～4月6日(土)

※3月29日(金)までは福岡県議会議員一般選挙の投票はできませんのでご注意ください。

時間：午前8時30分～午後8時／場所：役場1階期日前投票所

●今回の選挙に投票できる人

満18歳以上(平成13年4月8日までに生まれた人)で、平成30年12月28
日までに転入届をした人。

※12月21日から12月28日までに転入届をした人は、3月28日から投票する
ことができます。

●不在者投票

県が不在者投票施設として指定している病院や老人ホームなどの施設に
入院または入所している人は、その病院や施設で不在者投票ができます。

●郵便投票

身体障害者手帳や戦傷病者手帳、介護保険証を持ち、一定の要件を満た
している人は、郵便で投票ができます。投票をする場合は事前に所定の手
続きをする必要がありますので、選挙管理委員会に問い合わせてください。

文芸歳時記

【短歌 春扇短歌会 筑紫支社】

山深く霧雨もやうの墓地に来て

姉の納骨数珠まさぐり思ふ

一坪に足らぬ狭庭の菜園に

秋撒く野菜の種子を購ふ

夕ぐれの水音高き橋わたる

風を冷たみ身を固くせり

東京を一望なせるスカイツリー

ビルの林立箱庭のごと

過疎の村を二人で守り農に励む

従妹夫婦の新米を炊く

朝清しあした浜辺をと誇らしく

夕べ歌ひて心豊かに

【俳句 天籟通信添田句会 大池青湖選】

春うらら誰にも握手したくなる

還るなら生れる前の春の海

人の世の輪廻悲しき春の暮

蕎麦掻きや夫の手元懐かしき

惑わずに生きて行きたし木の芽立つ

路の墓ことば転がるように出る

大塚 成子

五十嵐田鶴

大塚 富江

平井 朝子

荒巻ミサ子

福富 廣枝

諫山 静香

鈴木 雅子

安永 藻香

手嶋くみえ

武田 晴子

池 三太

ふる雪やクーデターの音かくしおり

冬の風走らせ山は生きている

【俳句 投稿】

うた、ねの思い出うかぶ日向ぼこ

紅梅の窓に朝日が柔らけり

青春の香り灰かに沈丁花

山寺の尉赫々と落葉焚

街並みのあかりアートや美濃小春

生産者に友の名見つけ冬菜買ふ

落葉道行けば深山の廃寺跡

老木は神のよりしろ冬日和

【短歌 投稿】

霧雨の二人来た道ひとり来て

風のこずえの唸りを聞けり

午前五時目覚めて暫し友思ふ

連れ合い亡くす老いの孤独を

稜線に有り明けの月のかかりて

明星も輝く夜明けなり

【川柳 投稿】

童謡をうたい踊って若返える

●4月号に掲載する俳句・短歌・川柳を募集します

3月15日(金)までに役場総務課に連絡してください。

※投稿は1人一句まで。俳句・短歌・川柳の区分を書い
てください。

☎ 役場総務課広報・秘書係 (☎ 82-1231)

試験・募集

添田町社会福祉協議会 職員募集

【契約職員（男性）】

▼勤務地 クアハウス

▼募集人数 1人（男性）

▼業務内容 受付、館内清掃、パソコン入力、売店業務など

▼勤務時間 ①8時30分～17時15分 ②12時15分～21時

▼給与 月額14万5200円

※交通費別途支給。

【パート職員（女性）】

▼勤務地 クアハウス

▼募集人数 1人（女性）

▼業務内容 受付、館内清掃、パソコン入力、売店業務など

▼勤務時間 ①8時30分～12時30分 月16日勤務

▼給与 時給825円

※交通費別途支給。

※詳しくは問い合わせください。
 図クアハウス（☎82―5061）

（有）九州バーク運輸 正社員募集（男性）

添田町貸工場を使用する九州バーク運輸が社員を募集します。

▼勤務地 （有）九州バーク運輸添田工場

▼勤務内容 木材の選別、切削、破碎（重機・機械操作あり）

▼勤務時間 8時～17時

▼募集人数 男性1人（添田町在住の18歳以上50歳未満の人）

▼必要資格 普通自動車免許（車で通勤可能な人）、重機免許があればなお良し

▼給与 時給90円～（3か月の見習い期間は時給910円）

▼応募方法 平日8時～17時に電話で随時受付。後日面接あり

※詳しくは問い合わせください。

図（有）九州バーク運輸添田工場（☎41―7005）

産業用無人ヘリコプター・ドローンオペレーター候補生募集

オペレーター候補生の募集です。

平成31年度の添田町管内の農業防除シーズン終了後、今後も農業防除作業を行う意思表示の確認が取れた次第、操縦技能講習会に参加となります。



下旬～8月上旬（15日程度）、9月下旬（1日）／5時30分～19時30分（休憩あり、休業補償なし）

▼募集要件 ①20歳から概ね40歳までの健康な人 ②添田町に在住している人 ③要普通自動車運転免許 ④農業防除作業の補助員として1シーズン参加できる人 ⑤技能講習を受講できる人（11月～12月予定）

▼受講料 ヘリコプター技能講習Ⅱ60万円、ドローン技能講習Ⅱ25万円

※受講料は協議会が負担しますが、免許取得後5年以内にオペレーター業務を放棄した場合は受講料は返還していただきます。

▼選考方法 書類選考・面接

▼募集期限 3月22日（金）17時

※履歴書を提出してください。

図 添田町産業用無人ヘリコプター運営協議会（☎82―1237）

平成31年度厚生労働省 慰霊巡拝団員募集

▼期間 6月20日（土）～2020年2月中旬 各地域2日間／10日間

▼巡拝予定地域 アツ島、モングル国、旧ソ連など13地域

せん。

図ねんきんダイヤル

（☎0570―05―1165）

相談

福祉サービスに関する 苦情を受け付けます

福祉サービス苦情解決事業は、福祉施設や在宅福祉サービスなどで提供される福祉サービスに関する苦情を解決する事業です。気軽に相談してください。

▼対象者 福祉サービスの利用者、その家族など

▼相談料 無料

税務

▼参加資格 配偶者（再婚した人を除く）、父母、子、兄弟、姉妹、孫、甥姪、参加する遺族（子・兄弟姉妹）の配偶者 ※巡拝予定地域の戦没者の遺族で実施時期に原則80歳以下の人

▼参加費 20万円～35万円程度 ※予定時期・予定地域など、詳細は問い合わせください。

図 役場保健福祉環境課福祉・障がい者係（☎82―1232）

廃車手続きはお済みですか

原動機付自転車や軽自動車などに対する軽自動車税は、毎年4月1日現在で車両を所有登録している場合に、年税額が課税されます。そのため、4月2日以降に廃車や名義変更をしても月割り課税の制度はなく、その年度分の税金を納めていただくこととなります。125cc以下のバイクやトラクターなどを登録し、現在所有していない人は、ナンバープレートと印鑑を持って3月29日（金）までに役場で廃車手続きをしてください。



図 役場住民課税務・滞納対策係（☎82―1234）

固定資産税を 縦覧・閲覧します

平成31年度、土地価格等・家屋価格等縦覧帳簿の縦覧を、次の期間で行います。固定資産税（土地・家屋）の状況や価格などについて、対象者（平成31年度に固定資産税が課せられる人）は縦覧することができます。また、期間中は無料で閲覧することができ、役場住民課税務・滞納対策係までお越しください。

▼縦覧期間 4月1日（月）～5月31日（金）（ただし、土日、祝日は除きます）

▼縦覧場所 役場住民課税務・滞納対策係

図 役場住民課税務・滞納対策係（☎82―1234）

年金受給者が所在不明になったら届け出が必要です

年金を受けている人の所在がひと月以上明らかでないときは、その世帯の人は所在不明についての届け出を速やかに行う必要があります。提出先はお近くの年金事務所です。届け出後、受給権者本人の健在を確認し、所

▼定員 20組（事前予約者優先）

▼予約期限 3月15日（金）16時

図 福岡県司法書士会筑豊相談センター（☎44―2530）

保健師・管理栄養士が 個別健康相談に応じます

▼とき 3月28日（土）（受付15時30分～16時30分）

▼ところ クアハウス

▼内容 健

診結果や食生活、

栄養改善

に関することなど、気軽に相談してください

図 役場保健福祉環境課健康対策係（☎88―8111）

▼女性のための無料相談会

▼とき 3月16日（土）10時～15時

▼ところ 立岩交流センター（飯塚市）

▼内容 離婚、DV、多重債務、人権問題など



▼相談時間 月曜～金曜の9時～17時

図 福岡県運営適正化委員会（☎92―915―3511）

4月1日から施行されます

国民年金保険料が 産前産後期間免除に



対象は出産日が
平成31年2月1日
以降の人です。

●免除期間

出産予定日または出産日が属する月の前月から4か月間の国民年金保険料が免除されます。多胎妊娠の場合は、出産予定日または出産日が属する月の3か月前から6か月間の国民年金保険料が免除されます。

●産前産後期間の取り扱い

産前産後期間として認められた期間は、保険料を納付したものととして老齢基礎年金の受給額に反映されます。

●対象者

国民年金第1号被保険者で、出産日が平成31年2月1日以降の人

●届出期間

出産予定日の6か月前から ※ただし、届出ができるのは平成31年4月1日からです。

●施行日

平成31年4月1日

●必要書類

出産前に届出をする場合＝母子健康手帳 出産後に届出をする場合＝原則不要。被保険者と子が別世帯の場合は出生証明書など出産日と親子関係を証明できる書類

平成31年4月から、日本年金機構ホームページで届出用紙をダウンロードできます。記入方法も掲載します。

日本年金機構

検索

図 役場住民課保険年金係（☎82-5966）

人の動き

1月末日現在（ ）は前月比

- 人 口 9,871 人（－19人） ●出生 4 人
- 男 性 4,657 人（－14人） ●死亡 19 人
- 女 性 5,214 人（－5人） ●転入 21 人
- 世帯数 4,722 世帯（－1 世帯） ●転出 25 人

相談

●心配ごと相談（そえだジョイ／10時～15時）
3月19日（ 日）

●補聴器相談（役場ロビー）
3月8日（ 日）（15時～）、13日（ 日）（13時～）

●無料法律相談会
（福岡法務局田川支局／13時～16時）
3月12日（ 日）

※利用条件あり。詳しくは問い合わせください。

法テラス福岡（☎ 050-3383-5502）

●こころの健康相談（田川保健福祉事務所／予約制）
3月12日（ 日）（10時～）、28日（ 日）（14時～）

田川保健福祉事務所健康増進課（☎ 42-9307）

●女性の健康相談・不妊相談（福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所／要予約）
3月6日（ 日）（13時30分～16時30分）

福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所健康増進課健康増進係（☎ 0948-29-0277）

納期限のお知らせ

●4月1日（ 日）が納期限です
▷後期高齢者医療保険料（9期）

役場住民課税務・滞納対策係（☎ 82-1234）

事件事故発生状況

1月の事件発生状況（ ）内は昨年同月比		
種 類	発生件数	今年の累計
オートバイ盗	0（±0）	0
性犯罪	0（±0）	0
車上ねらい	1（±1）	1
空き巣・忍び込みなど	0（－1）	0
1月の事故発生状況（ ）内は昨年同月比		
種 類	発生件数	今年の累計
事故発生（物件＋人身）	15（－10）	15
死亡者	0（±0）	0
負傷者	5（－3）	5

編集後記
▶田川地域の広報担当者は月1回集い、意見交換をしています。その一環として今月号では合同特集（2-3P）を組み、広報そえだも「桜」を取り上げました。いよいよ桜前線が北上。皆さんに素晴らしい春が訪れますように。（小林）

クアハウス運動教室

●とき 4月9日（ 日）～6月21日（ 日）
①11時～12時 ②14時30分～15時30分

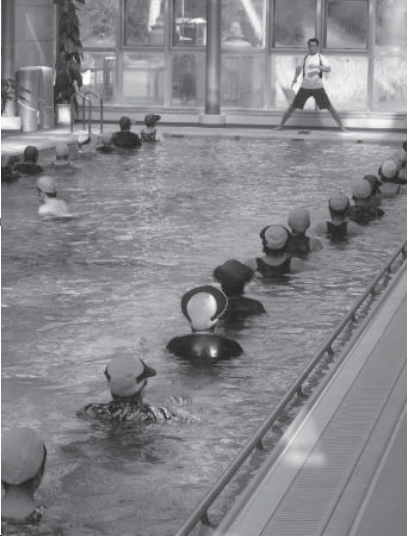
●ダイエット・筋力アップ教室 毎週（ 日）・（ 日）

●腰・肩・膝痛予防教室 毎週（ 日）・（ 日）

●参加費 無料（施設使用料は有料）

●定員 各教室30人程度

田 田クアハウス「ハピネス」（☎ 82-5061）



イベント

篠崎史紀の音楽・音学・音我苦

NHK交響楽団第1コンサートマスターの篠崎史紀氏が、オークホール開館30周年記念と添田町音楽文化の活性化のためコンサートを行います。

▼とき 3月20日（ 日） 18時30分

▼ところ オークホール

▼内容 音楽のお話、バイオリンとピアノ演奏

▼料金 一般3千円（3千500円）、学生千円（千円）、親子券3千円

※事前申込みが必要です。事務局まで連絡してください。
※持病のある人は医師に相談し、了解を得てください。
 第18回筑豊糖尿病ウォークラリー大会事務局
（☎ 0948—22—3740）

第17回香春町健康づくりウォーキング祭

▼とき 3月24日（ 日） 9時開会（受付8時30分～9時）

▼集合場所 香春町役場

▼コース 10キロ、6キロ、3キロ／少雨決行

▼参加料 無料

▼申込期限 3月20日（ 日）

※飲み物は持参し、動きやすい服装で参加してください。

母の日のカーネーションを作りませんか

▼とき 4月21日（ 日）13時～16時

▼ところ オークホール

500円（四千円）
※（ ）内は当日券料金。
 地域音楽活性化の会永野さん
（☎ 090—1511—4054）

お知らせ

福岡県発達障がい者支援センター啓発事業講演会

▼とき 4月6日（ 日）13時～16時

▼ところ まいピア高田文化ホール（みやま市）

▼テーマ 「青年期・成人期の社会適応、自立に向けた支援と指導の在り方」

▼講師 教育ジャーナリスト・

※公共交通機関の利用や、車の乗り合わせのご協力をお願いします。

香春町役場保険健康課
（☎ 32—8401）

筑豊緑地を歩きませんか

▼とき 4月21日（ 日） 9時～

▼ところ 県営筑豊緑地（飯塚市）

▼内容 数名のグループで2キロまたは4キロのコースを歩きます。
コースの途中にはクイズなど

▼講師 西野壽賀子さん

▼参加費 500円（材料代）

▼対象者 小学5年生から

田中さん
（☎ 090—5029—4158）

町バスの時刻が変わります

3月16日（ 日）から町バスの時刻が変わります。

※詳しくは問い合わせください。

役場まちづくり課施策推進係
（☎ 82—1236）

クアハウスハピネス休館

館内外清掃などのため。
▼とき 3月21日（ 日）～24日（ 日）
 田クアハウス（☎ 82—5061）

図書館・児童館でボードゲーム

●大人から子どもまで参加できます

ボードゲームは、遊びながら理論的思考を身につけたり、コミュニケーション能力を高めたりする効果があるとされています。今回は「コリドール」「にじいろのへび」「ブロックス」など、世代を超えて楽しめるゲームを中心に準備しています。

◇と き 3月28日（ 日） 14時～16時／入退場自由

◇ところ 町立図書館・児童館

◇対象者 どなたでも参加できます

町立図書館（☎ 82-4800）

ありがとうございます（敬称略）

○添田町社会福祉協議会へ
▼香典返し ▼白石勝子（旧三崎）
▼（故）綾部吉規（添田東）▼（故）照瀬正幸（町二）▼（故）太田信行（町二）▼（故）鉄田房江（庄西）▼（故）藤原國廣（真木）▼（故）米安久義（真木）▼（故）梶原ハル子（岩瀬）▼二宮敏治（糟屋郡）
○特別養護老人ホームそえだへ
▼慰問 ▼高橋浩月（町四）▼坂本泰子（峰地）
○錦風荘へ
▼慰問 ▼伊藤麗子（添田中）▼三丸十七子（添田中）▼田代律子（田川市）
（平成31年2月14日現在）

Information

くらしに役立つ情報満載



地域おこし協力隊に高山隊員が着任しました

新しく着任した協力隊員を紹介

はじめまして！2月から観光事業推進員として着任しました、うきは市出身の高山勇樹です。町の観光資源を活かし観光客を呼び込むだけではなく、そこでお金を生み、地域で回していける仕組みづくりを行うため、観光商品の企画開発や、ホームページ・SNSでの情報発信などを行います。引越してきたばかりで、まだまだわからないことばかりですが、今まで培ったデザイン力やコミュニケーション力を活かし、添田町をたくさんの人にPRしていきたいと思っています。よろしくお願いします。



人権擁護委員に2人が委嘱されました 人権に関する相談や問題解決のお手伝いをします

平成31年1月1日付けで、次の2人が人権擁護委員として法務大臣から委嘱されました。人権擁護委員は、人権相談を受け、問題解決のお手伝いや、人権に関心を持ってもらうための啓発活動を行っています。毎月第1・第3火曜にそえだジョイで「心配ごと相談」を無料で行っているので気軽に相談してください。



古谷芳男さん

木森光彦さん

「ずっと忘れない」

学び舎に記念の石碑



2月20日、落合小学校の校庭に卒業制作の石碑が完成しました。平成29年九州北部豪雨で甚大な被害のあった落合小校区。その豪雨からの復興と児童たちの記念になってほしいとの思いから、学校近くの彦山川の護岸工事を請け負う(株)橘組（水上弘敏代表取締役）と、この春小学校を卒業する児童7人で卒業制作を作りました。石碑には、児童が描いた英彦山や思い出の詰まった校舎、天狗などの絵と共に、7人の名前が刻まれています。「自分ひとりではできなかった。みんなで協力して作ったので達成感があります」と語る卒業生の田代誠道くん。樋口愛菜さんは「桜の色塗りや切り貼りするところを頑張りました」と笑顔で話していました。



町長室

総務省が1月末に発表した2018年の人口移動報告が報道されていました。県内では2千889人の転入超過で、市町村別にみると転入超過が25市町村、転出超過が35市町村というものです。添田町は転出超過で128人年間減少したという現実です。年齢区分で見ると0歳から14歳までがマイナス28人、15歳から64歳までがマイナス96人、65歳以上はマイナス4人となっています。▼人口の増減には、出生・死亡の自然的要因と、この転入・転出の社会的要因があります。人口ビジョンの目標値である人口1万人の維持に向け、施策を推進しているところです。自然的要因については健康増進施策や出産奨励金で出生並びに死亡の抑制等期待しています。社会的要因では、町外からの若者の定住を促すため若者定住促進団地の建設や企業誘致「めんべい」工場による従業員の確保等で転入を促しています。▼しかし、思うような結果が見られません。自然的要因はまさに自然であり、なかなか行政の及ぶところも難しい状況です。勿論、社会的要因も人それぞれでしょうが、何か転入を促すヒントが無いか見聞きました。▼田舎に住みたいという都会暮らしの人の気持ち、最寄りのコンビニまで徒歩で1時間30分、デートするにも場所がない、学校帰りにカラオケやゲーセンで都会では楽しく出来る。自然が豊かとか星がきれい、空気や水がおいしい、静かで騒音が無い、これらは個人的にはなにも面白くないと言う発言です。▼このような若者ばかりでは無いと思いますし、幸せの基準は人それぞれで、子育て世代には田舎暮らしが良いと思う方は多くいると思います。しかし、若い女性大学生の言葉にも、行政の施策等如何では田舎に取り込む余地は十分あると思うところです。年齢や環境によつて都会が良かったり田舎が良かったりするものです。▼田舎暮らしが良いと言う人の多くは、生活するなら田舎が良いが、仕事の関係でどうしても田舎に帰れないが大きなウエイトを占めている事が伺えます。これらを考えますと、「まち」はほど良い都会とし、出来るだけ集約する必要があると思います。しかし、中心だけが生き残れば良いという発想は持ちません。集落や文化のあるところは残し、切り捨てるべきでは無いと考えています。▼人口が減る以上、中心部がコンパクトになるのは仕方ないと思いますが、同時に集落も同じような形で残さなければならぬと思います。もちろん、その部分もある程度集約は必要でありコンパクトな集落を作り、集落ごとにも小さな拠点を作って、それらを公共交通で繋げるなどの方策が考えられるのではと思っています。今後、集落の皆さんと話し合っ行ければと思っています。

